

札幌版次世代住宅の認定に関する要綱

(目的)

第1条 この要綱は、札幌市の地域特性を踏まえ、本市独自の住宅の省エネルギー性能等に関する基準を定め、同基準に適合する住宅を認定する制度を設けることにより、脱炭素社会の実現を目指すことを目的とする。

(定義)

第2条 この要綱における用語は、建築物エネルギー消費性能基準等を定める省令（平成28年経済産業省・国土交通省第1号。以下「基準省令」という。）による他、次の各号に定めるところによる。

- (1) 一戸建ての住宅 一の住戸を有する住宅をいう。（二世帯同居住宅を含む。）
- (2) 共同住宅等 共同住宅、長屋、その他の一戸建ての住宅以外の住宅をいう。
- (3) 建築主等 札幌市内に住宅を新築しようとする者、住宅を改修しようとする者及び住宅を所有する者をいう。
- (4) 札幌版次世代住宅 第6条第1項の認定を受けた住宅をいう。
- (5) 適合審査 札幌版次世代住宅基準に適合するかどうかの審査をいう。
- (6) 適合審査機関 前号の適合審査を行う機関をいう。
- (7) 対象住宅証明書 B E L S 評価書、設計住宅性能評価書、建設住宅性能評価書、長期優良住宅建築等計画認定通知書、低炭素建築物新築等計画認定通知書及び性能向上計画認定通知書のうち、その記載事項及び添付書類により札幌版次世代住宅基準を満たすことが分かるものをいう。

(札幌版次世代住宅基準)

第3条 市長は、本市の地域特性を踏まえた、住宅の省エネルギー性能等に関する基準（以下「札幌版次世代住宅基準」という。）を別に定めるものとする。

(認定の対象)

第4条 札幌版次世代住宅の認定の対象は、住宅（一戸建ての住宅又は共同住宅等の住棟）とする。

(札幌版次世代住宅の認定)

第5条 札幌版次世代住宅の建築主等は、市長の認定を受けることができる。
2 前項の認定を受けようとする者は、札幌版次世代住宅認定申請書（様式1）に、次の各号に掲げる書類を添えて、市長に提出するものとする。

- 一 第8条第1項の規定に基づき適合審査機関が発行した札幌版次世代住宅適合証明書
 - 二 第7条第2項の規定に基づき適合審査機関に提出した添付書類の副本
 - 三 その他申請内容の確認に必要な書類
- 3 前項の申請は、第7条第2項の適合審査の申請時に適合審査機関を経由して行うものとする。

(札幌版次世代住宅認定証の交付)

- 第6条 市長は、前条第2項の認定の申請があったときは、当該申請内容を審査の上、札幌版次世代住宅基準に適合すると認めるときは、その認定をすることができる
- 2 市長は、前項の認定をしたときは、札幌版次世代住宅認定通知書(様式2)により通知するものとする。

(適合審査の申請)

- 第7条 札幌版次世代住宅の認定を受けようとする者は、適合審査機関の適合審査を受けなければならない。
- 2 前項の適合審査を受けようとする者は、札幌版次世代住宅適合審査申請書(様式3)に、次の各号に掲げる書類の正本及び副本2部を添えて、適合審査機関に申請するものとする。
- (1) 対象住宅証明書の写し
 - (2) 設計図書(配置図・平面図・立面図・矩計図)及び仕様書((1)の対象住宅証明書取得時のもの)
 - (3) 外皮平均熱貫流率及び平均日射熱取得率が確認できる書類((1)の対象住宅証明書取得時のもの)
 - (4) 一次エネルギー消費量が確認できる書類((1)の対象住宅証明書取得時のもの)
 - (5) 気密性能(相当隙間面積)が分かる書類(気密性能試験報告書等)
 - (6) 太陽電池モジュールの出力と蓄電池の容量が分かる書類(製品証明書等)
 - (7) 蓄電池の電気を住宅内に供給していることが分かる書類(電気配線図等)
 - (8) 工事完了報告書(様式4)
 - (9) 建築士法施行規則第17条の15に規定する工事監理報告書の写し
 - (10) 建物の外観写真
 - (11) 太陽光発電設備及び蓄電設備の写真
 - (12) その他申請内容の確認に必要な書類
- 3 適合審査機関は、前項の適合審査の申請を受けたときは、引受承諾書(様式5)を前項の申請をした者(以下「申請者」という。)に交付するものとする。

(札幌版次世代住宅適合証明書の発行等)

第8条 適合審査機関は、前条第2項の申請内容（次条の規定により変更の申請があった場合はその内容を含む）を審査の上、札幌版次世代住宅基準への適否を判断し、札幌版次世代住宅適合証明書（様式6）又は札幌版次世代住宅適合審査不適合通知書（様式7）により申請者に通知するものとする。

2 適合審査機関は、前項の規定により札幌版次世代住宅適合審査不適合通知書による通知をしたときは、副本1部を添えて、市長に報告しなければならない。

(取下届)

第9条 申請者は、第7条第2項の申請を取り下げるときは、札幌版次世代住宅適合審査取下届（様式8）により、速やかに適合審査機関に届け出なければならない。

2 適合審査機関は、前項の届出を受け付けたときは、副本1部を添えて、市長に報告しなければならない。

(適合審査機関)

第10条 適合審査機関に関して必要な事項は、市長が別に定める。

(札幌版次世代住宅に基づく措置)

第11条 市長は、札幌版次世代住宅の省エネルギー性能その他の事項について、普及啓発に努めるものとする。

2 札幌版次世代住宅の建築主等は、前項の普及啓発に協力するように努めるものとする。

(その他)

第12条 この要綱に定めるもののほか、札幌版次世代住宅の認定に関し必要な事項は、住宅担当部長が別に定める。

附 則（令和2年3月25日）

この要綱は、令和2年4月1日から施行する。

附 則（令和3年4月13日）

この要綱は、令和3年4月13日から施行する。

附 則（令和5年3月3日）

この要綱は、令和5年4月1日から施行する。

札幌版次世代住宅認定申請書は、適合審査申請の際に一緒に提出してください。提出を受けた適合審査機関が札幌市へ提出いたします。

様式 1

札幌版次世代住宅認定申請書

年 月 日

(あて先) 札幌市長

申請者 (建築主) 〒 -

住 所

氏 名

電話番号

〒 -

住 所

氏 名

電話番号

下記の住宅について、札幌版次世代住宅の認定を受けたいので申請します。

記

- 1 住宅の所在地 (地番)
- 2 工事種別 (新築・改修)
- 3 住宅の階数
地上 階 地下 階
- 4 延床面積
m²
- 5 構造
造 一部 造

※認定通知書の送付先住所 (転居により申請者欄住所と異なる場合)

(〒 -)

様式 2

札幌版次世代住宅認定通知書

認定番号 ○○○○—○

年 月 日

様

札幌市長

札幌版次世代住宅の認定に関する要綱第 5 条第 2 項の規定に基づき申請のあった下記の住宅について、同要綱第 6 条第 1 項の規定に基づき認定しましたので、同条第 2 項の規定に基づき通知します。

記

- 1 建築主の氏名又は名称
- 2 住宅の所在地
- 3 工事種別
- 4 札幌版次世代住宅の等級
- 5 設計者
- 6 工事監理者
- 7 工事施工者
- 8 外皮平均熱貫流率（U A 値）の計算値等
W / (m²・K) ()
- 9 一次エネルギー消費量の計算値等
% ()
- 10 相当隙間面積（C 値）の値
cm³ / m²
- 11 太陽電池モジュールの容量
k W
- 12 蓄電池の容量
k W h

札幌版次世代住宅適合審査申請書

年 月 日

様

申請者（建築主） 〒 _____
 住 所 _____
 氏 名 _____
 電話番号 _____

札幌版次世代住宅の適合審査を受けたいので、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

| | | |
|---------------|----------------------|---------------------------------|
| 住宅の所在地（地番） | | 札幌市 区 |
| 工事種別（新築・改修） | | |
| 札幌版次世代住宅基準の等級 | | |
| 計算値等 | 外皮平均熱貫流率 | W/(m ² ・K) |
| | 一次エネルギー消費量の比率（設計/基準） | % |
| | 相当隙間面積 | cm ² /m ² |
| | 太陽電池モジュールの容量 | kW |
| | 蓄電池の容量 | kWh |
| 工事着手日（予定日） | | 年 月 日 |
| 工事完了日（予定日） | | 年 月 日 |
| 居住予定日 | | 年 月 日 |
| 設計者 | 氏 名 | |
| | 建築士事務所名 | |
| | 電話番号 | |
| 工事監理者 | 氏 名 | |
| | 建築士事務所名 | |
| | 電話番号 | |
| 工事施工者 | 代表者氏名 | |
| | 施工会社名 | |
| | 電話番号 | |
| 気密測定者 | 氏 名 | |
| | 事業所名 | |
| | 電話番号 | |

| | |
|-------|------|
| ※受付欄 | ※記事欄 |
| 年 月 日 | |
| 第 号 | |
| 係員印 | |

様式4

工事完了報告書

年 月 日

適合審査機関 あて

申請者 住 所
氏 名

札幌版次世代住宅の認定に係る住宅の工事が完了したので報告します。

1 住宅の所在地（地番）

札幌市 区

2 建築主の氏名

3 対象住宅証明書に係る設計図書及び仕様書に従って工事が行われたことを確認した

建築士

【資格】 () 建築士 () 登録 第 号

【氏名】

【建築士事務所名】() 建築士事務所 () 知事登録 第 号

【所在地】

(注意)

建築士法施行規則第17条の15に規定する工事監理報告書の写しを添付してください。

様式5

引受承諾書

年 月 日

様

(適合審査機関名)

年 月 日付けで申請のあった札幌版次世代住宅適合審査申請について、
下記のとおり引き受けることを承諾します。

記

- 1 受付番号
- 2 住宅の所在地
- 3 工事種別
- 4 札幌版次世代住宅基準の等級

様式6

札幌版次世代住宅適合証明書

年 月 日

様

(適合審査機関名)

下記の住宅は、札幌版次世代住宅基準に適合していることを証明します。

記

- 1 建築主の氏名又は名称
- 2 住宅の所在地
- 3 工事種別
- 4 札幌版次世代住宅基準の等級
- 5 設計者
- 6 工事監理者
- 7 工事施工者
- 8 外皮平均熱貫流率（UA値）の計算値等
 $W / (m^2 \cdot K)$ ()
- 9 一次エネルギー消費量の計算値等
% ()
- 10 相当隙間面積（C値）の値
 cm^2 / m^2
- 11 太陽電池モジュールの容量
kW
- 12 蓄電池の容量
kWh

| | |
|------------|-------|
| 申請年 月 日 | 年 月 日 |
| 適合証明書発行番号 | 第 号 |
| 適合証明書発行年月日 | 年 月 日 |
| 審査員氏名 | |

様式7

札幌版次世代住宅適合審査不適合通知書

年 月 日

様

(適合審査機関名)

下記の住宅の設計内容は、札幌版次世代住宅基準に適合しないことを通知します。

記

- 1 住宅の所在地
- 2 不適合の理由

札幌版次世代住宅適合審査取下届

年 月 日

____様

申請者（建築主） 〒 _____

住 所

氏 名

電話番号

〒 _____

住 所

氏 名

電話番号

下記の住宅の適合審査の申請を取り下げるので、届け出ます。

記

1 住宅の所在地

2 取り下げる理由